

高齢者を中心とした健康・生活支援ビジネスの推進

○主な取組状況

北九州市健康・生活産業 振興協議会のプロジェクト①

○農業を軸としたコミュニティ型ビジネスの構築

都市近郊の耕作放棄地を借り受け、農場や機器を会員向けに提供し、農業を通じたコミュニティの形成と心と体のリフレッシュにつながるサービスを提供。

○小学生向けプログラミング教室

プログラミング学習を通じ、子どもの「論理的思考力」「プレゼン力」を育むサービス開発に取り組む九州工業大学の学内ベンチャー企業が、子育て・教育分野における新サービスの可能性を探るため、市内放課後児童クラブにて実証実験を実施。



農業を軸としたコミュニティ型
ビジネス「コルホネス」事業



小学生向けプログラミング教室

高齢者を中心とした健康・生活支援ビジネスの推進

○主な取組状況

北九州市健康・生活産業 振興協議会のプロジェクト②

○フレイル対策による新産業創出推進事業
市内ドラッグストアによるアクティブシニアのためのフレイル（虚弱）や認知機能の低下予防に必要な「社会参加、栄養、体力づくり」を組合わせたプログラムを提供。

○IoTを活用した高齢者等の見守りサービスの創出

高齢者の交通事故防止等に向け、IoT向けの新たな無線規格「LPWA」を活用した新サービス開発のための実証実験を実施。



生涯学習トライアル教室



IoTを活用した高齢者等
見守りサービス（イメージ）

にぎわいづくりによる集客交流産業の拡充

○主な取組状況

●インバウンド需要の取り込み

・新規国際定期便の誘致、利用促進

北九州＝大連線（天津航空 H28.10.30～）

北九州＝釜山線（ジンエアー H28.12.1～）

北九州＝ソウル（仁川）線
（ジンエアー H28.12.13～）

北九州＝務安（ムアン）・襄陽（ヤンヤン）線
（コリアエクスプレスエア H30.5.13～）

北九州＝台北線（スターフライヤー H30.10.28～）

・国際チャーター便の誘致

H26年度 58便 ⇒ H27年度 206便(3.5倍)

⇒ H28年度 245便

⇒ H29年度 648便

→観光交流の活発化

→訪日外国人による観光消費拡大、地域活性化



大連線初便 到着風景



釜山線初便 歓迎放水

にぎわいづくりによる集客交流産業の拡充

○主な取組状況

- 1 海外旅行社へのセールス
韓国、中国、台湾、香港
- 2 旅行者やメディア、ブロガーなどの
招へい事業
韓国、台湾、香港、タイ、ベトナム、
イギリス、オーストラリア
- 3 クルーズ船寄港に伴う小倉城周辺の
観光バス受け入れ体制づくり
クルーズ船寄港に伴い、小倉城周辺にお
ける観光バスのスムーズな受け入れを実施。



にぎわいづくりによる集客交流産業の拡充 (インバウンド対策の充実)

○主な取組状況

1 セミナー等開催

- (1) 訪日韓国人の傾向を踏まえ、飲食店を対象としたセミナー（8月）
- (2) 商店街等を対象にキャッシュレス決済の導入に向けた勉強会（3月）

2 全国初の、韓国現地向けたラジオ番組制作（11月放送開始）

韓国現地向けたオール韓国語による30分ラジオ番組。「韓国人が好きな日本のモノ・コト」をテーマに放送。

(番組名称) 「キタクユウシュウ・オツテヨ?」(北九州、どうでしょう?)

(放送時間) 毎週日曜日 21:30~22:00 21回放送

(ラジオ局) FMKITAQ (インターネットによるサイマル放送)

→サイマル放送、1回の放送につき4千アクセス



上) キャッシュレス決済セミナー

にぎわいづくりによる集客交流産業の拡充 (インバウンド対策の充実)

○主な取組状況

3 韓国語グルメマップの制作（11月）

旅行目的の上位を占めるグルメ。韓国人観光客のまちなか消費、コト消費を促進する情報発信ツールとして制作。

(掲載店舗) 約170店舗

(製作部数) 3万部 (サイズ) A5判

4 プロモーション動画制作（7月～）

外国人の好む日本の風情がコンパクトに凝縮する若松で、「まつり」「自然」「まちなみ・くらし」をテーマにした動画を制作し、YouTubeで公開。

(制作者) 若松魅力発信-ワカマツテラス-実行委員会

(市とまちの有志で構成する実行委員会)

(公開先) YouTube

→『街の暮らし編』ほか計4本シリーズ 累計視聴回数 約2万回



左) 韓国語グルメマップ

右上) 街の暮らし編
右下) 若松みなと祭り編

にぎわいづくりによる集客交流産業の拡充

○主な取組状況

■若者でにぎわうまちづくり事業

1 北九州ストリートダンスプロモーション

日程 H29年7月～9月

場所 コレットアイム北側公開空地

来場者数 約7,800人

- ・1 DAYスペシャルダンスステージ
- ・ストリートダンスコンテスト2017

2 こくらハロウィン

日程 H29年10月

場所 小倉駅JAM広場、

来場者数 約22,000人

- ・仮装コンテスト&パレード
- ・トリック オア トリート
- ・ハロウィンファッション&ヘアメイクショー

ストリートダンスプロモーション



こくらハロウィン



にぎわいづくりによる集客交流産業の拡充

○主な取組状況

「北九州ポップカルチャーフェスティバル2017」の開催

○期 間 平成29年11月4日(土)、5日(日)

○場 所 JR小倉駅新幹線口エリア

(西日本総合展示場、あるあるCity等)

○来場者 約14万人

○主なイベント内容

- ・劇場版「マジンガーZ」とのコラボイベント
(オリジナル描きおろし、マイスター制作像展示など)
- ・ジャパニーズモダン・イラスト展(著名なイラストレーターが本市建造物をモチーフに描きおろしたイラストの展示)
- ・デジタルイラスト作画、声優アフレコ、VR、最新ゲーム体験
- ・eスポーツエキシビジョンマッチ
- ・世界コスプレサミット九州予選 など



にぎわいづくりによる集客交流産業の拡充

○主な取組状況

「TGC北九州2017」の開催

- 期 間 平成29年10月21日（土）
- 会 場 西日本総合展示場新館
- 集客数 延べ約12,700人
- 経済波及効果+パブリシティ効果
15億1,714万円

○主な取組み

- ・北九州市ステージの出演者を募集
（全国枠・市民枠）
- ・市民モデル公開オーディションの開催
- ・TGC北九州フォトスポットを小倉の街
なかに設置
- ・大型商業施設や商店街と連携した
TGCチケットキャンペーンを実施



にぎわいづくりによる集客交流産業の拡充

○主な取組状況

北九州メディア芸術創造拠点推進事業

平成29年3月に、文化庁公募の先進的文化芸術創造活用拠点形成事業に本市の事業が採択された。芸術と産学官の連携による先進的なメディア芸術創造拠点の形成を目指す。全国で7事業が採択され、メディア芸術分野は全国で唯一。



北九州ポップカルチャーフェスティバルや日中韓新人MANGA選手権



芸・産学官連携の
人材育成講座を定期開催



アジアMANGA サミット・日本大会の
2019年北九州市開催が決定

北九州市漫画ミュージアム



常設展では、北九州市ゆかりの作家・作品を中心に紹介。

『訪れてみたい日本のアニメ聖地88（2018年版）』に福岡県内では唯一漫画ミュージアムが選定。

北九州国際漫画大賞

北九州国際漫画大賞 表彰式



4コマ漫画の国際公募コンテストを開催。

世界22カ国・地域から1060作品が集まる。

第2回は未来の漫画家を育てるジュニア賞を新設。

大賞に輝いた「もーちゃん氏」（福岡県）と松本零士審査委員長